

バイオマス利活用の取組事例

県名	整理番号

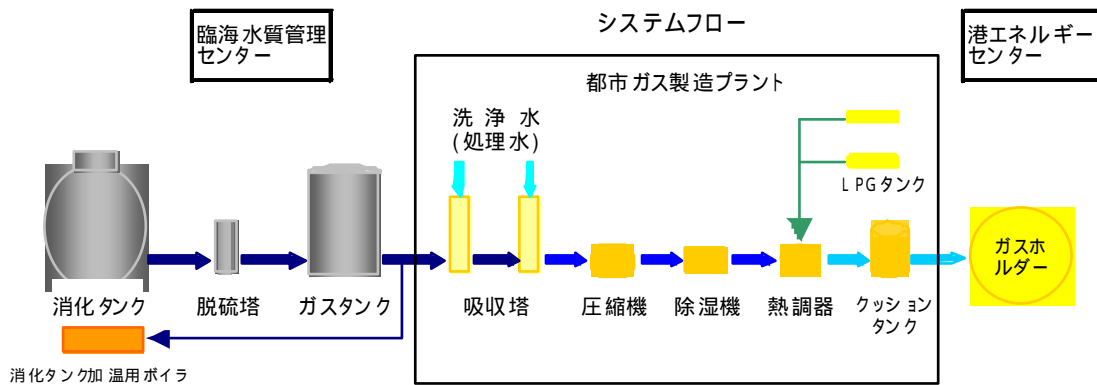
施設名	金沢市臨海水質管理センター		
所在地	金沢市湊3丁目5番8		
取組主体名	金沢市		
取組の範囲	金沢市北部(国道8号線以北)		
開始年度	H17年度	交付主体	国
補助事業名	地域新エネルギー導入促進事業、地域省エネルギー普及促進対策事業(いずれもNEDO)		
バイオマス資源 (処理量)	下水汚泥	利活用製品等 (利活用可能量)	バイオガス
製品の利用先・販売先	港エネルギーセンター(金沢市の都市ガス施設)		

1 運営概要・特徴

当施設は、二酸化炭素の排出抑制による地球温暖化防止の観点から作成された「金沢市新エネルギービジョン」の一環として計画されたものであり、金沢市北部地域から回収した下水汚泥より発生する消化ガスを、金沢市臨海水質管理センターにおいて精製し、市の都市ガスとして利用する施設である。

これは、都市ガスを経済的に生産するとともに、二酸化炭素の排出量を大幅に削減するシステムとして有効に機能している。

【施設のシステムフロー】



2 取組目的	下水汚泥から発生する消化ガスを有効活用することで、都市ガスを経済的に生産するとともに、二酸化炭素の排出量削減による地球温暖化防止に寄与する。												
3 取組概要	金沢市北部地域から回収した下水汚泥より発生する消化ガスを精製し、市の都市ガスとして利用している。												
4 取組の効果	<table border="1" data-bbox="459 701 1361 853"> <thead> <tr> <th colspan="2">将来予想される効果</th> <th>平成17年度</th> <th>平成31年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市ガス製造量</td> <td>m³/年</td> <td>282,000</td> <td>800,000</td> </tr> <tr> <td>二酸化炭素削減量</td> <td>t-CO₂/年</td> <td>500</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table>	将来予想される効果		平成17年度	平成31年度以降	都市ガス製造量	m ³ /年	282,000	800,000	二酸化炭素削減量	t-CO ₂ /年	500	1,500
将来予想される効果		平成17年度	平成31年度以降										
都市ガス製造量	m ³ /年	282,000	800,000										
二酸化炭素削減量	t-CO ₂ /年	500	1,500										
5 現在の課題													
6 今後の展開方向													
7 補助制度、融資制度の活用状況	NEDO 補助「地域新エネルギー導入促進事業 バイオマス燃料製造」 補助率 1 / 2												
8 照会先	金沢市企業局施設部水処理課 〒 920-0841 金沢市浅野本町ホ 1 3 1 TEL 072-252-1439 FAX 076-251-9961												